

こころをつなぐまちづくり

人権シリーズ vol.32



人権教育モデル地区の取り組み



▲小城地区



▲丸小野下地区



▲三井寺地区

武蔵町は、平成19年度から各行政区に人権教育担当者を設置してもらって区民が楽しくふれ合い、懇親を深める事業を実施しています。世代を超えて交流すること、そして、たくさんの人を知ったり自分を知ってもらったりすることは、人権を大切にして共に生きていこうとする地域集団ができるかと考えています。これは人権を尊重する社会づくりの基礎になることだと思います。

平成19年度モデル地区の取り組みは、

- ・糸原地区 「歩こう会」
- ・古市地区「公民館まつり」
- ・麻田下地区 「人権の花づくり」
- ・今年度、新たにモデル地区となり、11月までに終了したところは、
- ・丸小野上地区 「丸ちゃん運動会」
- ・丸小野下地区 「ふれあい研修旅行」
- ・小城地区 「納涼花火盆踊り大会」
- ・志和利地区 「グラウンドゴルフ」
- ・三井寺地区 「ふれ合い運動会」



▲丸小野上地区



▲志和利地区

十数年前から取り組んでいる地区がほとんどです。人権という観点で一層盛んになることを願っています。

国東市
教育委員会 武蔵分室
平野正義

さかせよう“人権の花” 竹田津小学校で人権の花運動感謝状贈呈式

昨年5月に「人権の花」運動実施校に指定され、花の栽培などを通して人権の大切さを学んだ竹田津小学校で、11月26日(水)に「人権の花」運動感謝状贈呈式が行われました。

式には、全校児童や幼稚園児、地域の高齢者や保護者が出席し、野田侃生市長から箕迫拓海くん(6年)に、感謝状が贈られました。児童を代表して箕迫くんが「命を大切にすることの大切さを学びました。次に花を植えるときにも今回のことを思い出したいです」とあいさつし、児童全員でこれまでの取り組みについて発表しました。



贈呈式の後、一年間育てた花の種とメッセージを付けた紙風船約260個を一斉に飛ばしました(同校グラウンド)▲